

DXセミナーについて

(2021年1月版)

DXの2つの世界

ビジネスのDX化

→IoT/AI/5G

- ・センシングとAI
- ・ビジネスモデルの構造化
- ・ソーシャルビジネスとプライベートビジネス

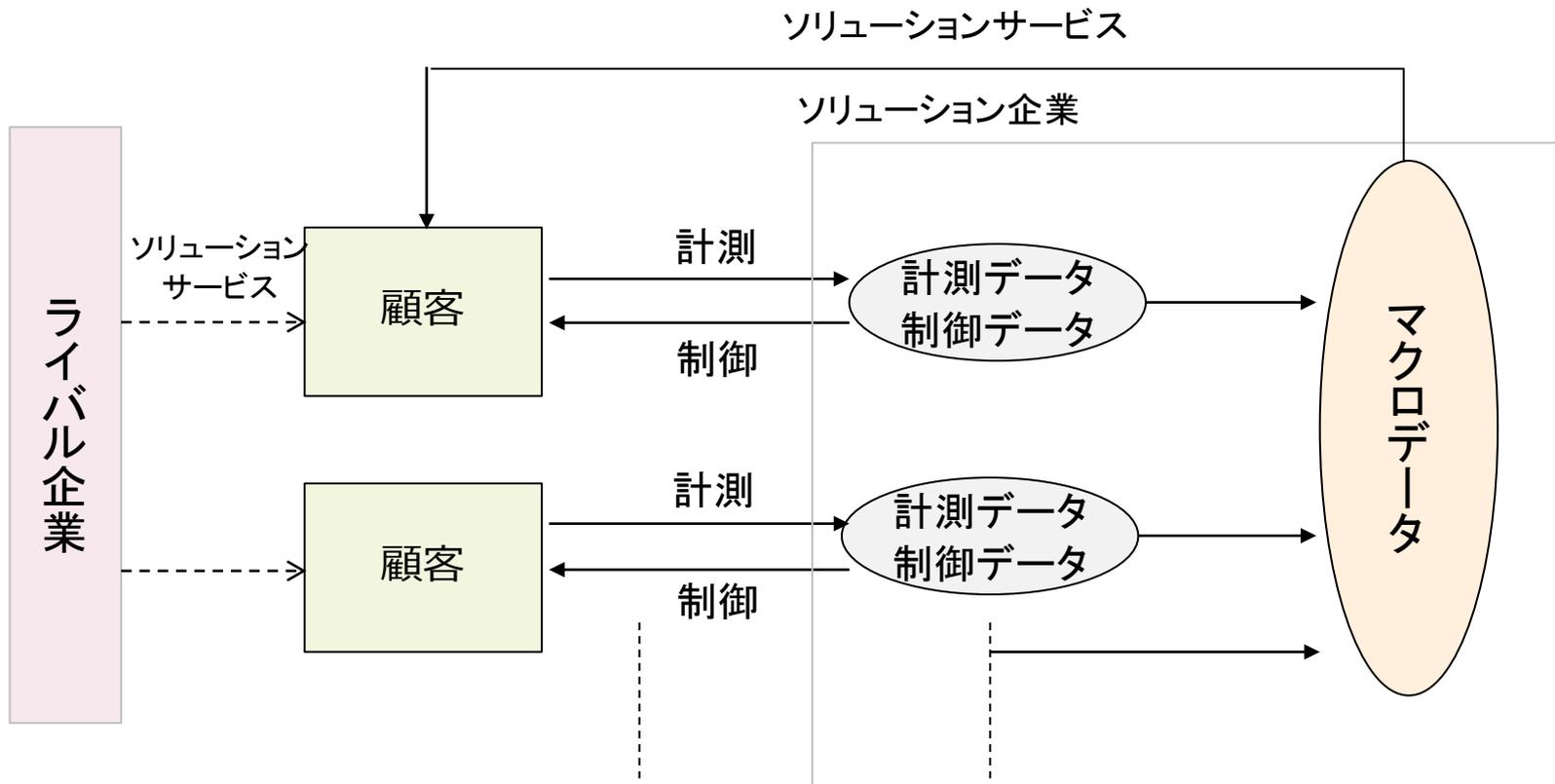
仕事のDX化

→Web/分散ツール、テレワークツール

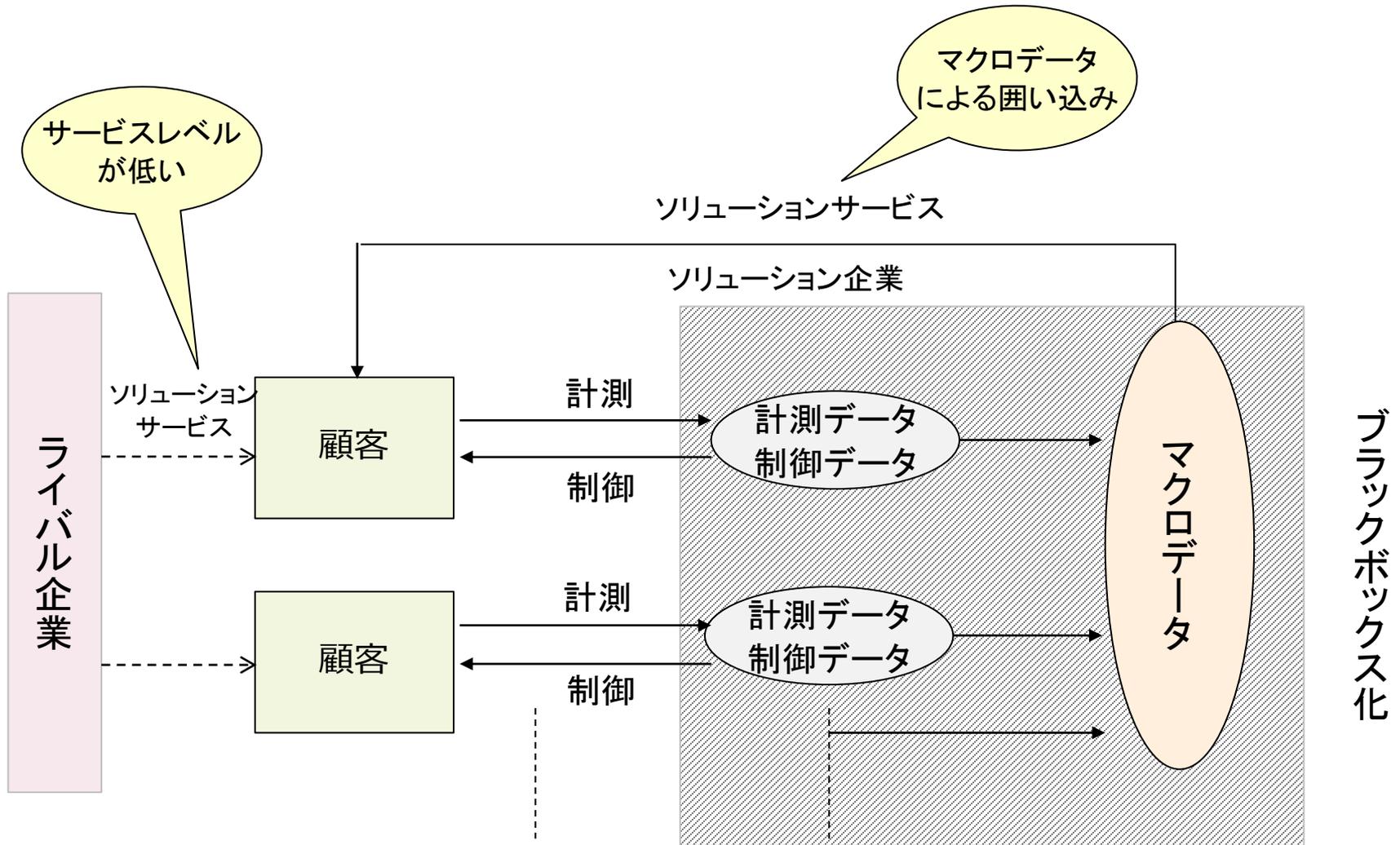
- ・「中央で設計して共有」から「各チームが個別最適化」
⇒Webとブロックチェーンでつなぐ
- ・情報システム部門主導から現場主導へ
⇒中央はインフラを担う
- ・マトリクス組織的にDXリーダー(マネジャーのリテラシーの弱さを補充)を設定
⇒DXリーダーが自チームの個別最適化を図る

ビジネスのDX化

ソリューションビジネス⇒ライバル・リプレース



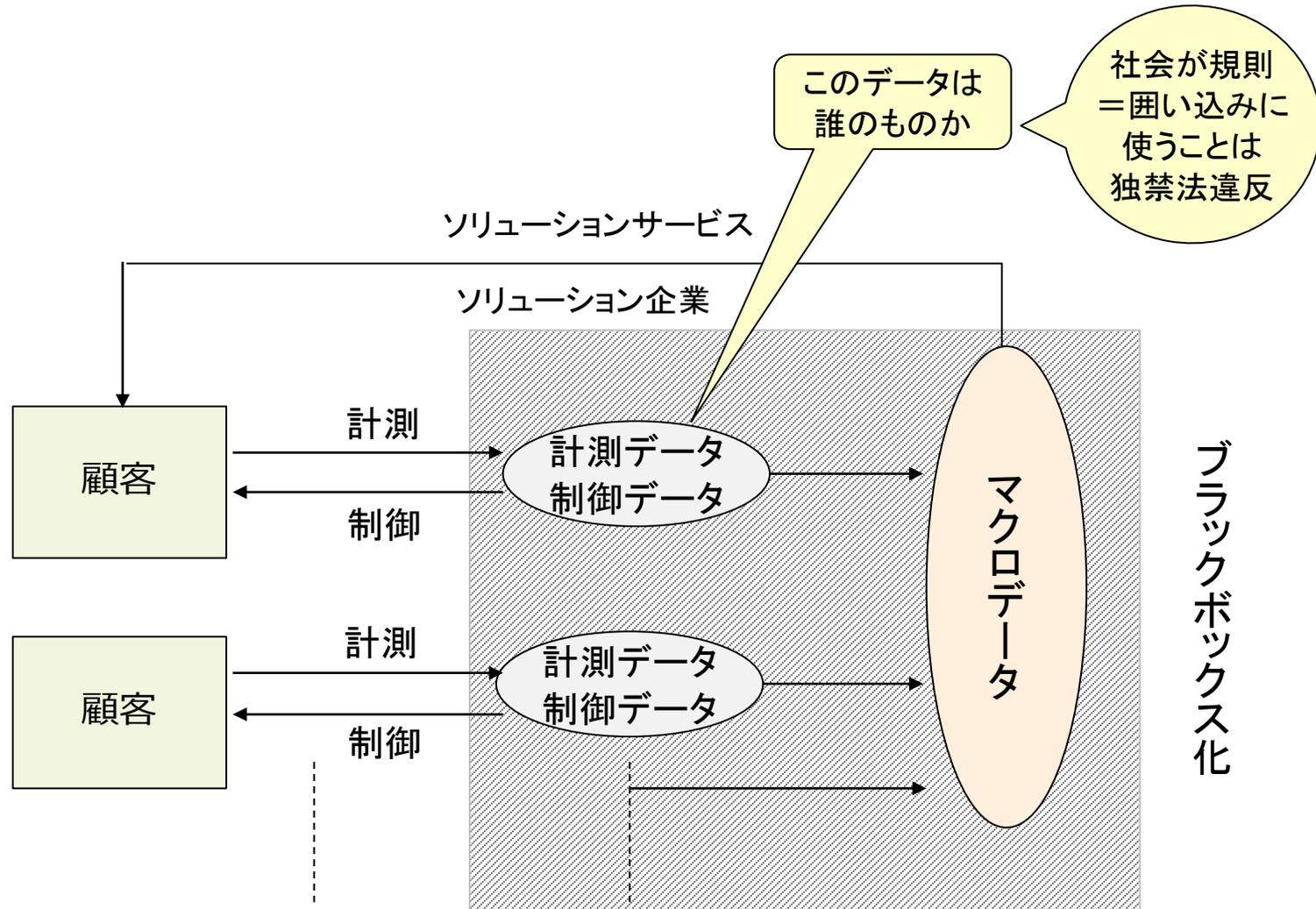
ソリューションビジネス⇒囲い込みビジネス



ソリューションビジネス = 囲い込みビジネス



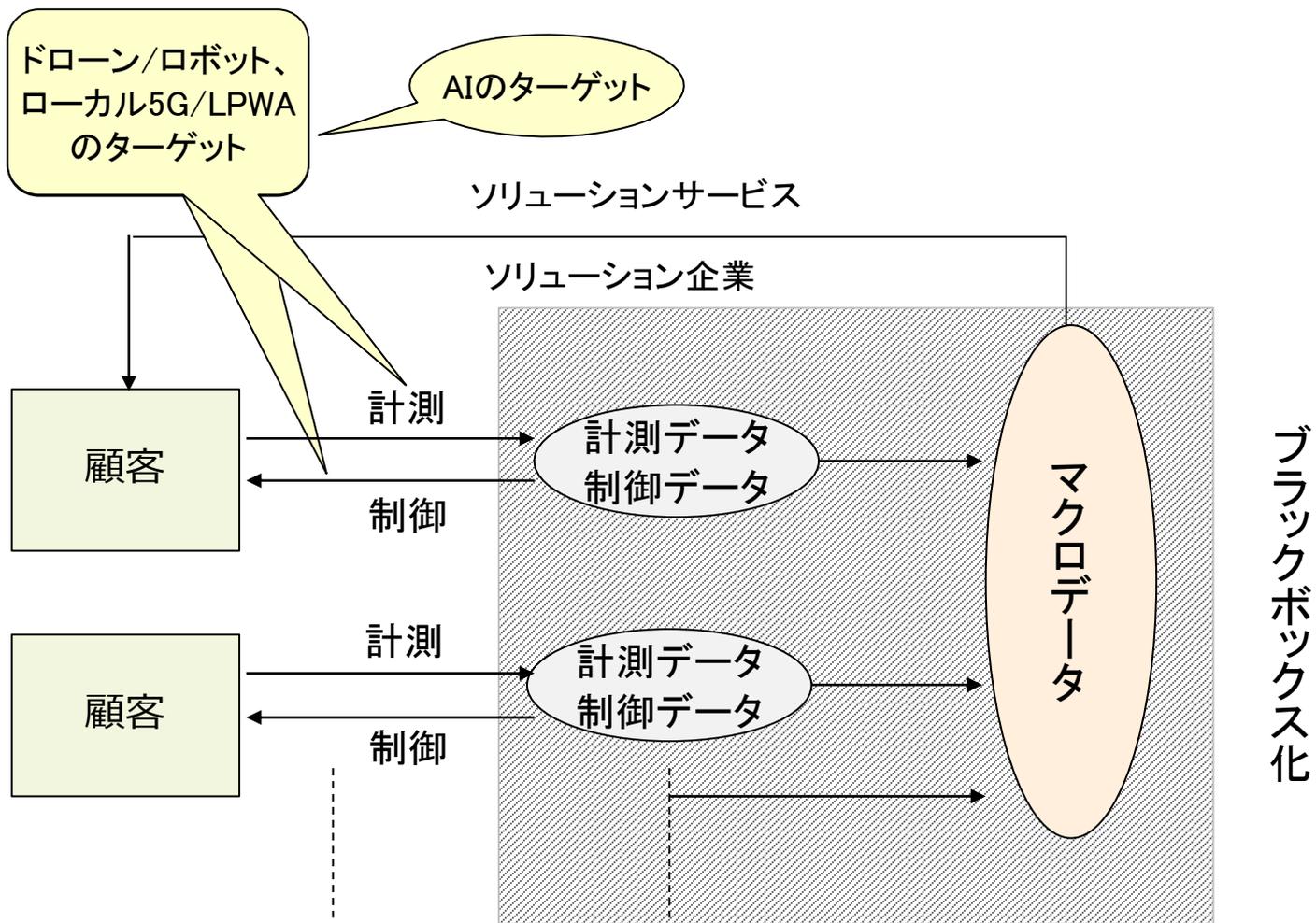
データの所有権



ソリューションビジネス = 囲い込みビジネス

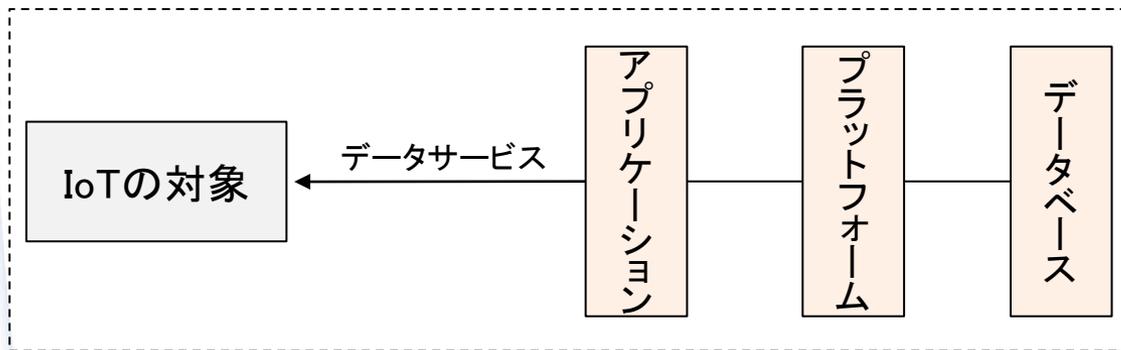
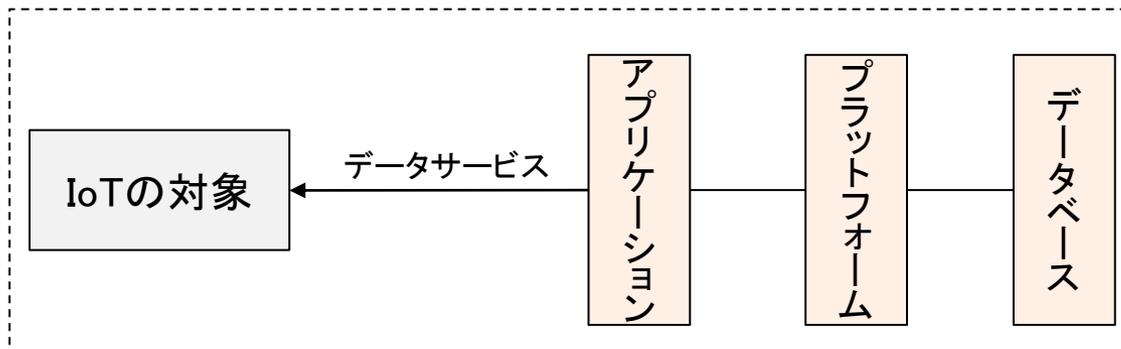
計測と制御がDXのターゲット

すべての事を1つの企業ではできない



IoTビジネスの構造化

企業対象ビジネス

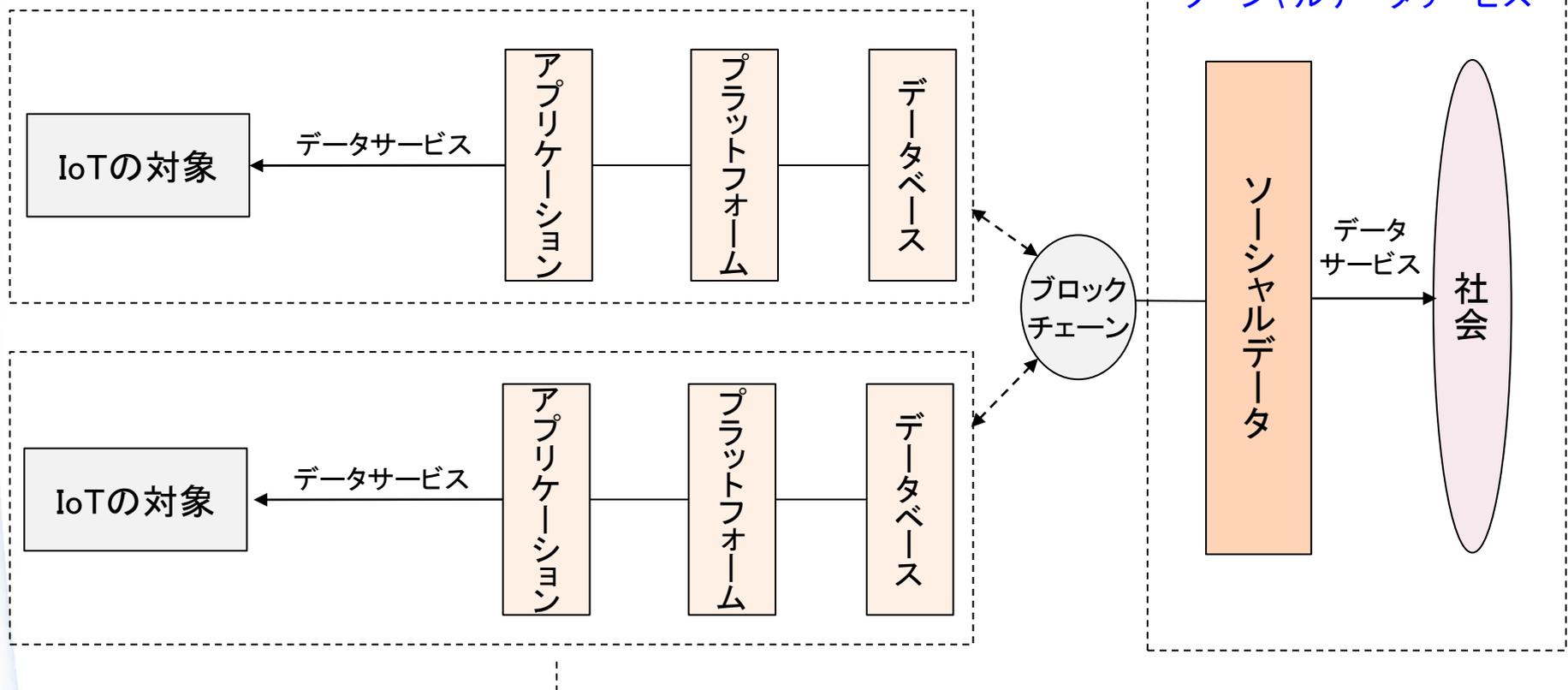


⋮

IoTビジネスの構造化

➡ IoTビジネスからソーシャルデータサービスが分離する

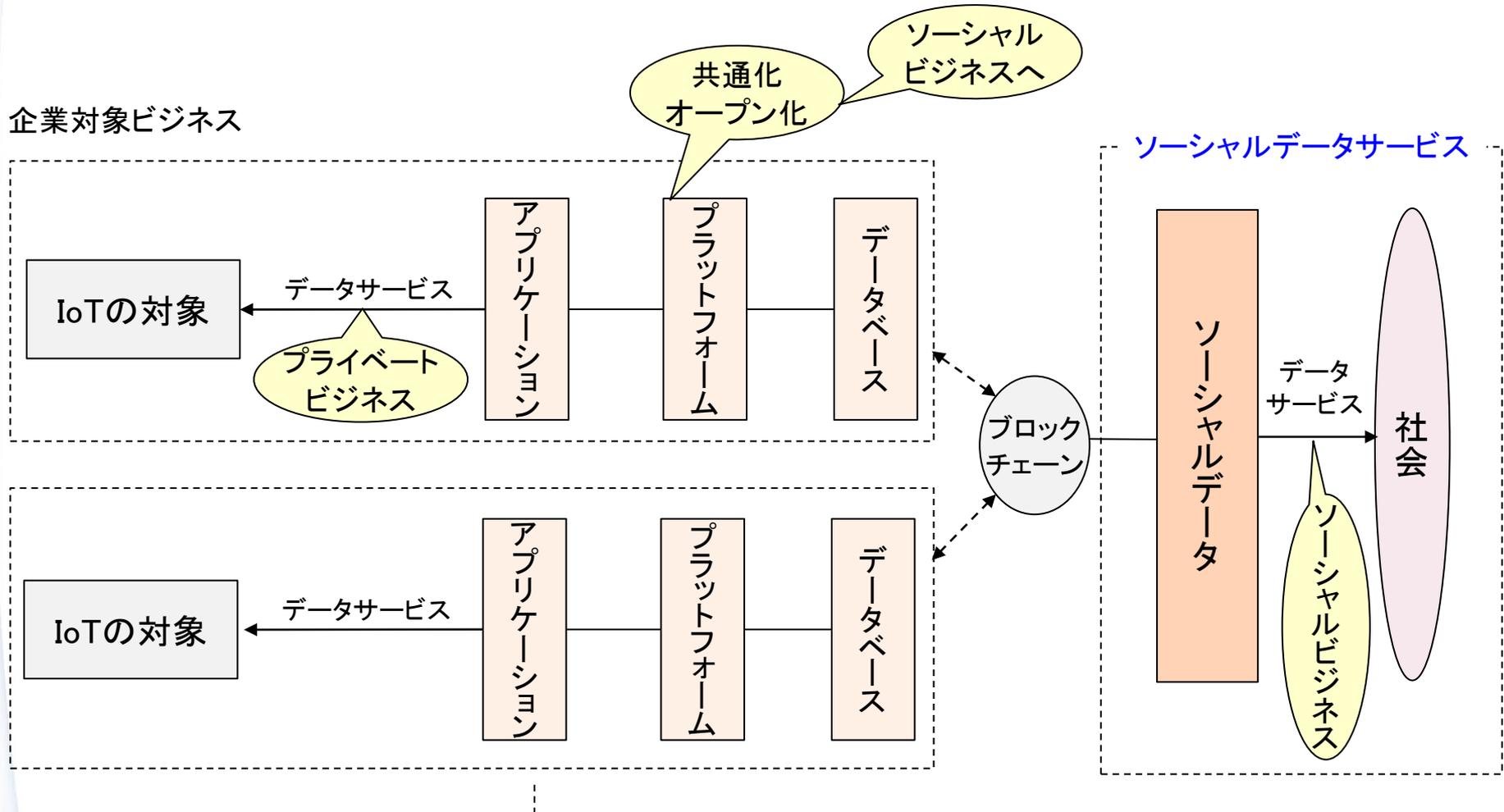
企業対象ビジネス



IoTビジネスの構造化

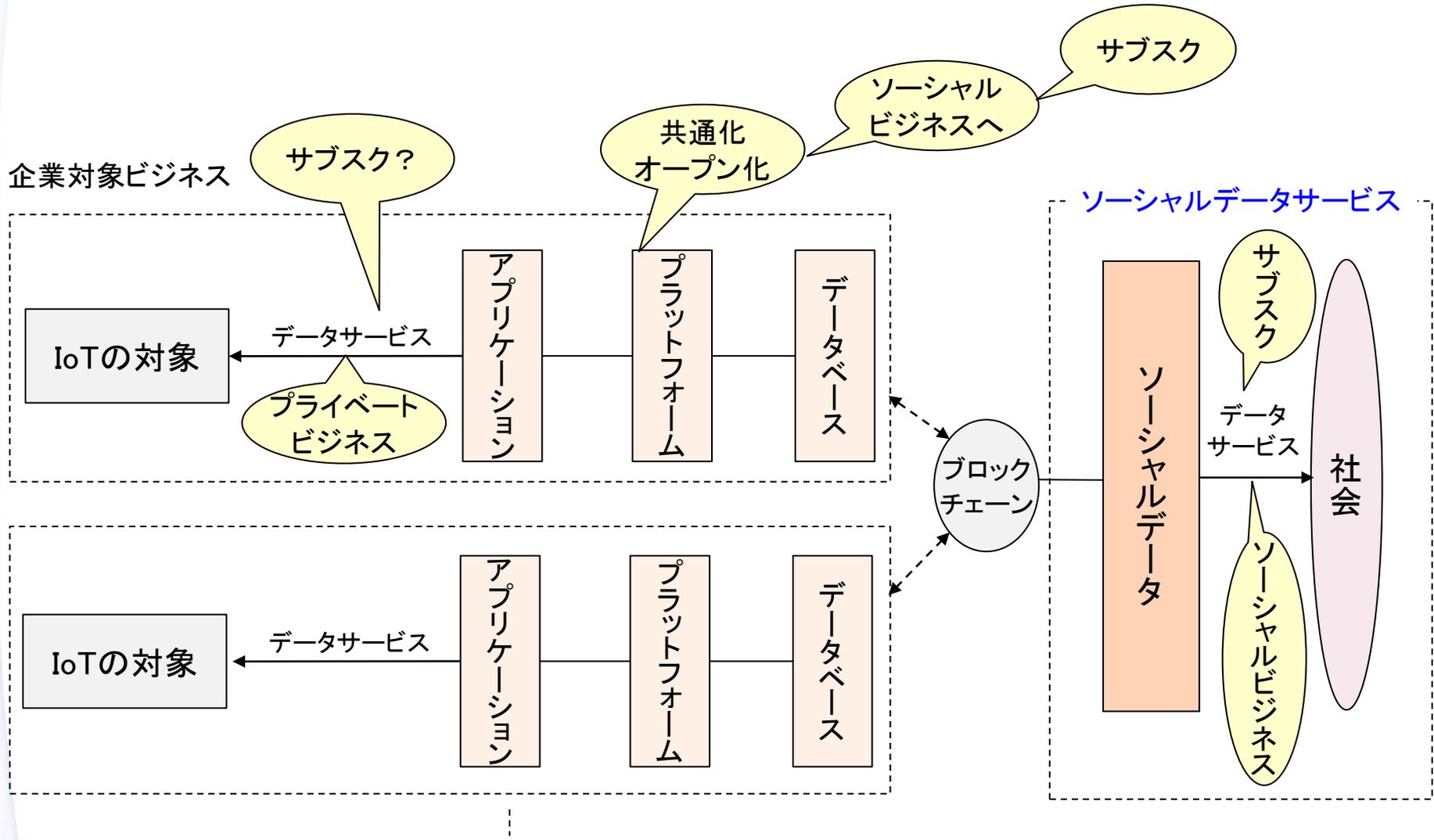
➡ プライベートビジネスとソーシャルビジネスの分離

➡ プラットフォームもソーシャルビジネスへ



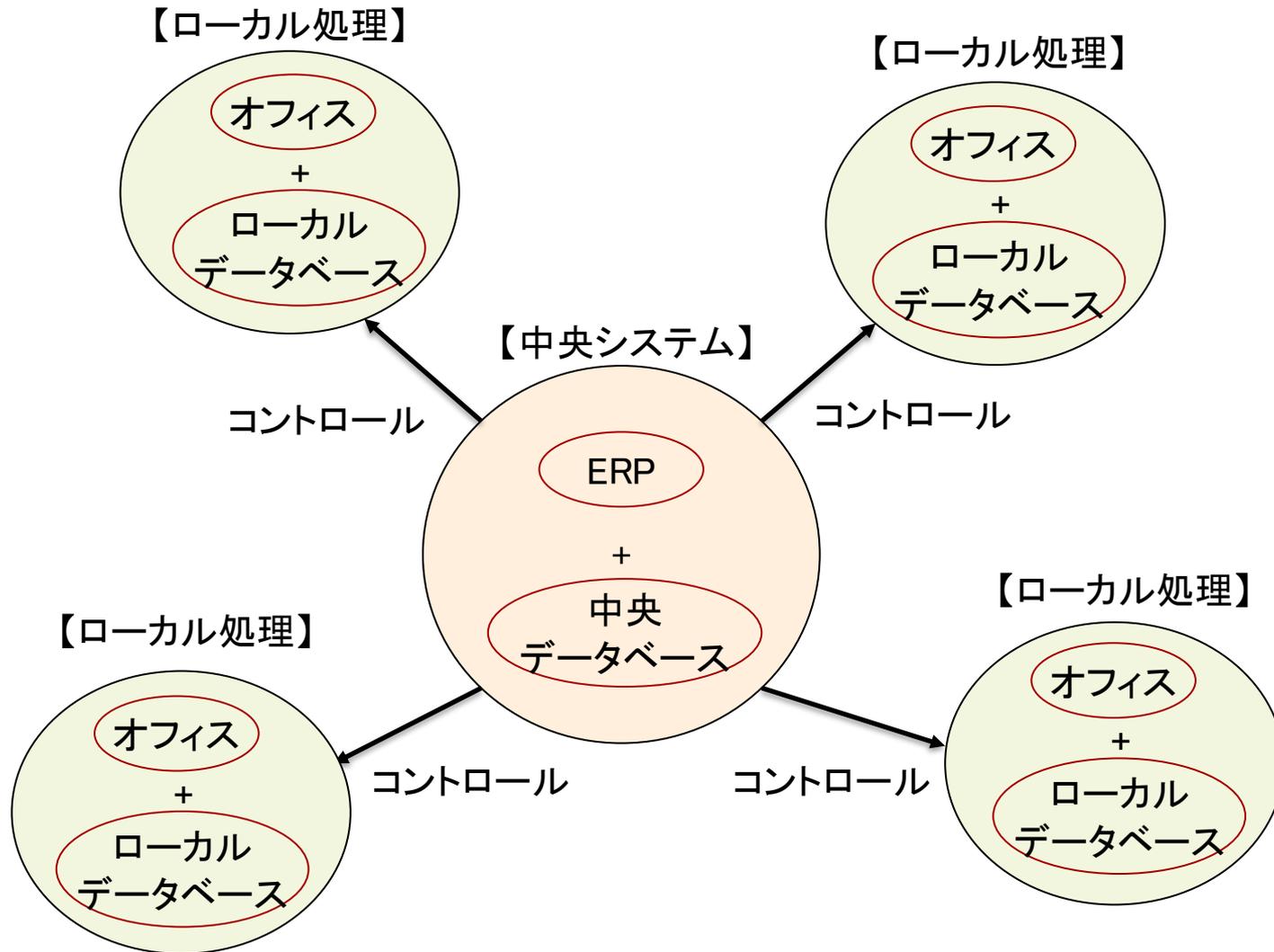
IoTビジネスの構造化

➡ チャージはサブスクモデルへ

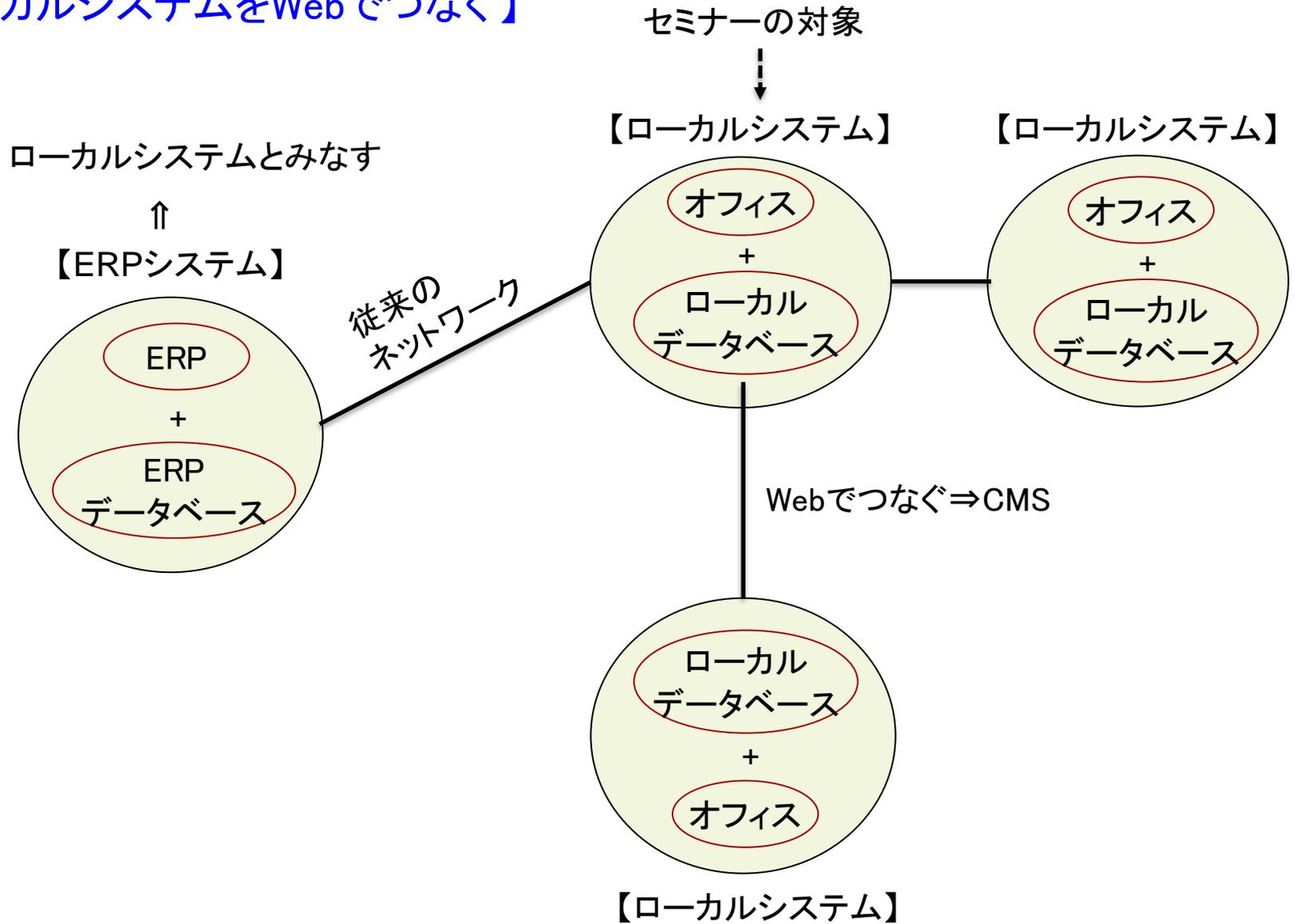


仕事のDX化

【中央一括+ローカル処理】



【ローカルシステムをWebでつなぐ】



セミナーイメージ

⇒各業務、各チームのDXリーダー候補およびDXビジネスリーダーが受講者

DXに関する外部情報(「DXイノベーション」という本を予定)を提供



各人が自分のビジネス、仕事についてDX化のイメージを作る



グルーピングして各人の案をそれぞれのグループでディスカッション + 講師レビュー



クラス全体でディスカッション



発表会



社内Webサイト上に公開→SNSスタイルで議論